

オゾンとイオンのW効果

愛車をもっと居心地の良い空間に!

低濃度オゾン発生器〈ソーラータイプ〉

KENWOOD CAX-DS01

価格:オープン(実勢価格:2万3000円前後/税込)

文◎浜先秀彰

写真◎佐藤正巳

text by Hideaki Hamasaki photographs by Masami Sato

取材協力◎JVC ケンウッド

phone:0120-2727-87 https://www.kenwood.com/jp/



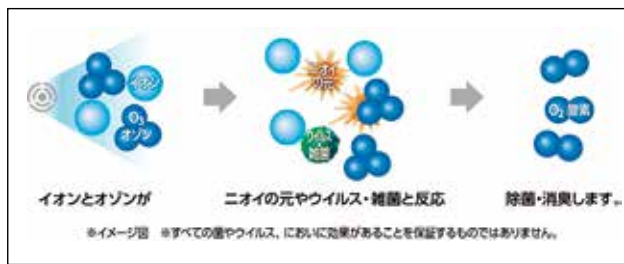
エアバッグの展開を妨げない場所に本体を装着。動作確認ができるブルーのLEDも備える。



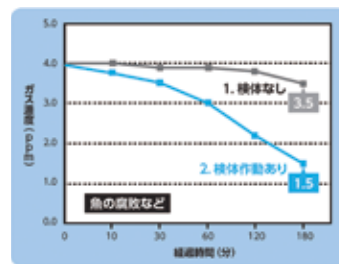
左/上面にはソーラーパネルが装備され、駐車中も連続的に動作ができる。電池は非搭載だ。中/多重リング式受電極を3基内蔵している。吹き出し口からはわずかな風を感じられる。右/針のように見えるのがイオン、低濃度オゾン発生する針電極。手入れば乾拭きするだけ。



シガーソケットから電源を取得でき、車両のUSBポートにも接続可能。24V車にも対応する。



イオンとオゾンの2つの力で除菌、消臭を行う。車載タイプとしては初の方式を採用する。



(財)日本食品分析センターの試験によるとグラフのような消臭効果が認められたという。

愛車の中にいるときがいちばん幸せな時間、そんな人は本誌読者には少なくないのでは? だが生まれてから、ずいぶんと時の経つ旧車には現代車にはないニオイがそれなりに漂っていると思う。カビ臭? オイル臭? 改めて車内をチェックすると気づくだろう。そのうえ目に見えないウイルスや菌がいつの間にか侵入していることもある。

そこでおすすめなのは車内空間をクリーン化して、より快適な空間を手に入れること。ケンウッドの『低濃度オゾン発生器』を設置するだけでOKだ。

『低濃度オゾン発生器』は本体内の針電極から多重リング式受電極にコロナ放電を行うことによって、従来の約5倍という大量のイオンと低濃度オゾン発生させるもの。オゾンはウイルスや菌、ニオイの元に反応し、イオンがそ

れらを吸着。その結果、効果的に除菌や消臭を行うことができるのだ。第三者機関である(財)日本食品分析センターの試験でも菌の増殖を抑える除菌効果、ウイルスの増殖を抑えるウイルス抑制効果が認められている。消臭効果についても魚の腐敗臭の濃度が180分経過後に約60%まで減少することがわかっている。

クルマが走行している間はずっと動作し、駐車中も屋根のない場所ならばソーラーで駆動する。しかもファンがないので音がせず、フィルターを使わないのでフィルター交換の手間も費用もかからない。取り付けは本体を付属のマジックテープでダッシュボードに貼り、シガーソケットやUSB端子から電源を取得するだけとお手軽だ。

すぐに始められる車内クリーン化計画。ぜひあなたも始めてほしい。

Feature

手軽に使えるポータブルタイプも

低濃度オゾン発生器〈USBタイプ〉

KENWOOD CAX-DM01

価格:オープン(実勢価格:4500円前後/税込)

いつでもどこでも使えるポータブル型の低濃度オゾン発生器。ポケットに入る手のひらサイズ(88×33×17mm)で、USBポートやモバイルバッテリーに接続して使える。機能は車載タイプと同じだが、サイズが小さいぶん多重リング式コロナ放電の電極は1基となる。



USBメモリーのような形状で動作確認用LEDも内蔵されている。小型で持ち運びが簡単。

車両に装備されたUSBポートに接続。市販のUSBチャージャーを利用することもできる。

